

QSK

編集 特定非営利活動法人 大分DARC

年間購読料 3,000円

〒870-0021 大分県大分市府内町3-7-19 藤本ビル3階 TEL&FAX 097-574-5106

OPEN

ひらけごま!

SESAME!

No. 41

大分ダルク写真館 タイトル:バキソヤドウディ!

とあるお祭りのお手伝いで一心不乱にヤキソバを焼く仲間たち。こういう作業は手際が良く、コンビネーションも抜群でプロ級です。来月は福祉のお祭りではたこ焼きを200食焼きます。えっ、何屋さん？



ごあいさつ

ニュースレターを見て下さっている皆様、いつも大分ダルクをご支援いただきまして誠にありがとうございます。

9月に入ってもまだまだ暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。この夏は例年にも増してゲリラ豪雨や台風などの災害も多い夏でした。幸い私たちの暮らしている大分市では大きな被害は出ていませんが、同じ九州の佐賀や長崎では避難を余儀なくされた方々がいたようです。また関東でも台風 15 号で大変な被害が出たようで、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて今月はラグビーワールドカップ 2019 日本大会が開幕します。この大分市でも計 5 試合が行われる予定で、街のあちこちでイベントが開催され、ポスターや横断幕が掲げられ、ラッピングしたバスが走っています。私は地元のクラブチームに所属している関係で、盛り上げイベントのお手伝いをする機会があり、ショッピングセンターでちびっ子たちが狂ったように投げるラグビーボールの球拾いをするという経験もさせていただきました。

世界 3 大スポーツイベントの一つと言われるラグビーワールドカップですが、その開催にあたっては実に多くの裏方さんやボランティアの方々が成り立っているということを感じています。別府市では世界最高峰といわれるオールブラックス（ニュージーランド代表）やワラビーズ（オーストラリア代表）などの強豪国がキャンプをします。このキャンプで使うグラウンドは、私たちが普段練習で使っている昔ながらの土のグラウンドでしたが、キャンプ誘致を市が掲げると約 2 年かけてきれいな芝のグラウンドに生まれ変わり、最新のジムまで併設されました。行政や市民が本気を出すとこんなに変わるんだ！ということを実感しています。（私たち一般ラグビーチームは来年まで使えないようですが…）



↑某ショッピングセンターのラグビーイベントで子供に全力でボールを投げつけられるかわいいベッピョン（別府市公認ゆるキャラ）

大分ダルクも行政や皆様のご支援を受けて、地域で活動しています。ワールドカップとは全く次元の違う話かもしれませんが、より依存症からの回復について認知され、支援の輪が広がるように努力を続けていきたいと思えます。

最後にもうひとつ。9月14日は前施設長ベンツさん（故伊藤弘行氏）の命日です。9年経ちました。時の流れを感じる反面、ベンツさんと過ごした日々が昨日のことも感じます。タフ

ラブで、時に嫌になりながらもながらもついて行ったのは、深い愛情を感じていたからだと思います。そしてその後9年という年月の中で、たくさんの支援者の方や仲間たちに助けていただき今があります。心より感謝申し上げます。生前、親しかった方は少しだけ思い出してもらえると喜ぶと思います。「いらんことをすな！」と怒られそうな気もしますが…。

今後とも大分ダルクをよろしくお願い申し上げます。
季節の変わり目、皆様どうぞご自愛下さい。

特定非営利活動法人 大分 DARC
施設長 鈴木 貴博

寄付口座変更のお知らせとお願い

この度、大分ダルクにご寄付いただく際の口座が変更しましたのでお知らせ致します。新しい口座は下記に記載させていただきます。引き続き、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

また現在、大分県より「認定 NPO 法人」として認証されることを目指しております。「認定 NPO 法人」になるにはいくつかの基準を満たす必要があります。透明性のある運営はもとより、多くの方々から応援されていることも条件になってきます。最短で約2年後の認証を目指しておりますが、「認定 NPO 法人」になると様々な優遇が受けられるようになり、ダルクとしての活動の幅が広がります。

皆様、「認定 NPO 法人」認証に向けて、大分ダルクの安定的活動の継続に向けて、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

認定 NPO 法人の「税制優遇」4大メリット

- ① 個人が認定 NPO 法人に寄付した場合
→「寄付金控除」を受けられます。
- ② 法人が認定 NPO 法人に寄付した場合
→損金に算入できる金額が拡大されます。
- ③ 相続人が認定 NPO 法人に相続財産を寄付した場合
→寄付した相続財産は相続税が非課税になります。
- ④ 認定 NPO 法人自身が法人税法上の収益事業を行った場合
→「みなし寄付金制度」による減税措置を利用できます。

新振替口座

ゆうちょ銀行 口座名義「特定非営利活動法人 大分 DARC」

記号番号 01730-3-151287

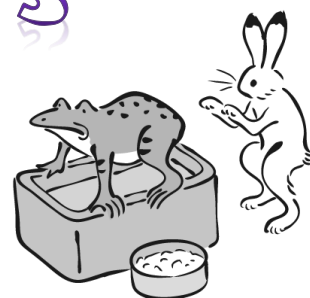
(他行からの振り込み) 店番：一七九店 預金種目：当座 口座番号：0151287

旧振替口座

ゆうちょ銀行 口座名義「大分ダルクを支援する会」

記号番号 01910-1-15695

HOT DARC PRESS ホットダルクプレス

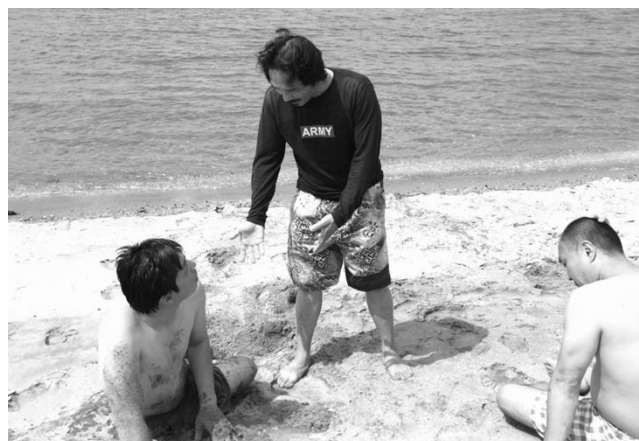


「これまで、そしてこれから」の巻 text by □ク

小さい頃からどこにも居場所が無かった僕は、寂しさから逃れる為に独りひそかに儀式的な事ばかりしている神経症の子供でした。問題行動を起こしては父親から竹刀や木刀で殴られ、酷いときにはフェリーの上から突き落とされそうになった事もあります。いつしか僕も他人に暴力を振るうようになり、平気で人様のものを盗むようになったのもこの頃です。悪さをすることでしか自己を見いだすことができないと確信した僕は、不良少年というより犯罪少年へと成長していきました。

初めて警察に補導されたのが小学4年生の頃に児童相談所や少年鑑別所、教護院や少年院と段階を踏むにしたがって、悪さのスキルが上がっていき箔が付くような気分でした。酒やタバコは当たり前、この頃からすでにシンナーや大麻の経験もあったのですが…それほど自分自身を見失うようなこともなく、罪悪感を感じることもなく不良仲間の中で面白可笑しくノリで使っていたように思います。この頃まではまだ子供の遊びだったのですが、20代前半の頃、ヤクザの先輩から当然のように覚せい剤を勧められ、正直僕の中では抵抗があったのですが、イモを引く(※注1)わけにもいかず当然のように腕を出して注射をしてもらいました。しばらくするとジワーっと強烈な快感が全身を包み、なんとも言えないような満ち足りた気分になりました。どうしてもあの時の感覚をもう1度味わいたくて、ずっと追いかけてずっと使い続けているうちに以前にも増して犯罪を繰り返すようになり、使いながら悪さをするという相乗効果で、どんどんエスカレートしていきました。

49歳で最後の服役を終え、こちらの大分ダルクへ繋がるまでに前科13犯5回の服役。通算して15年程刑務所の中で暮らしていた計算になります。覚せい剤を使い始めて落ちてしまった現在に至るまでには、社会的にも反社会的にも僕には色々なチャンスが巡ってきました。人にも恵まれていたのですが、全部不意にして沢山の人を裏切



ってきました。以上のような経歴の僕を温かく迎え入れてくれたのが大分ダルクです。それでも僕はつながって5ヶ月程で本命(※注2)でスリップ(※注3)してしまいます。このとき僕はこれまで経験したことのない不思議な体験をすることになります。確かに禁は効いているのですが、もう1人の自分が自分を監視しているようで心から楽しむことができず、少しでも早く施設に帰らなければという思いにかられました。結局迷いながらも戻った僕をハグしてくれた施設長やスタッフ、そして何もなかったかのように受け入れてくれた仲間達、今考えれば何か見えない力に背中を押されたような気がします。あれから僕は仲間たちの中で守られて落ち着きを取り戻しほとんど欲求も入ることなく静かにクリーン1年を向かえようとしています。ありがとうございました。

(※注1イモを引く=怖気づく、ビビる ※注2本命=一番依存していた薬物のこと ※注3スリップ=薬物等の再使用のこと)

8月某日(晴れ)プロレス観戦しました!

支援者さんのご厚意でプロレスリングノア大会を観戦しました! 鍛え上げた肉体から繰り出される豪快な技を間近で見られてとても楽しかったです!



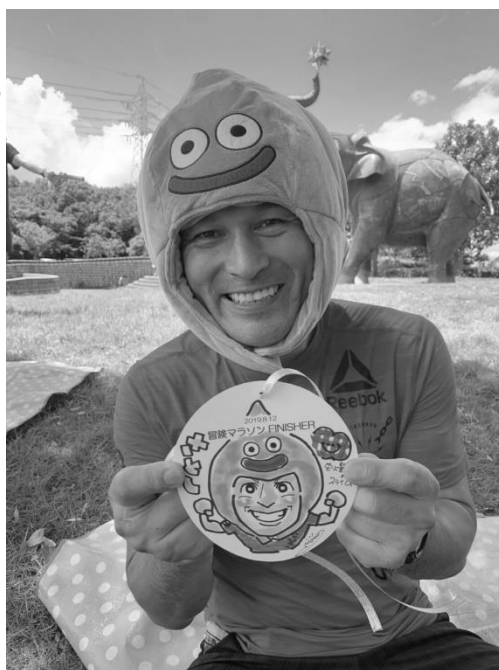
スタッフさとしのどぎゃんかい!!?

皆様こんにちは。少しずつ秋の気配を感じる今日この頃です。

私事ですが最近5年7カ月間住まわせてもらっていたダルクの寮を出て、一人暮らしを始める事になりました。まず、住まいを決めるにあたりまして、自分の優柔不断の病気が出て迷いに迷いました。はじめは10階建て位のお洒落なマンションで生活がしたい!などと思い始め沢山物件を探しましたが、どれも家賃が高く決断出来ずに数カ月が過ぎました。結局は、家賃のチョー安い狭い物件にしました。ご近所さんは高齢のひとり暮らしの方ばかりで、とてもお洒落とは程遠い低家賃重視の物件を選んだのですが、しかし、案外住みやすく快適に生活しております。

仲間と犬との共同生活が長かったせいか最近寂しさを感じています。近くに居ると面倒な仲間達ですが、離れると恋しい仲間達。自分の環境で感じ方が変わってしまう、まだまだこんな落ちこぼれのスタッフでごめんなさい。

ダルクの寮の仲間たちも、ひとり暮らしを始めたり、始めようとしているメンバーもチラホラいます。ダルクに繋がった時は、周りは敵ばかりに感じて正直に生きる事に慣れていなかった仲間達ですが、そんな仲間もダルクに居続け、共に生活をしていく中で、絆も深まり仲間の大切さに気付き回復を続けています。現在の寮の仲間にはもう直ぐクリーン1年を迎える仲間、作業所に通い始める仲間、交通事故にあつて整骨院に通うバイスターズファンの仲間、休みの日は部屋で何かを書き続ける仲間、再び大分ダルクのプログラムに参加する髪の色が週に3回変わる仲間、など様々です。不器用ながらも新しい生き方をし続けています、皆、回復を信じ懸命に生活しております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



活動報告

6月

- 3日 大分刑務所 薬物離脱指導
- 4日 WRAP プログラム
- 7~9日 NA九州エリアギャザリング in 湯布院
- 13日 大分DARC 社員総会
- 18日 ヨーガ療法プログラム
- 19日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 24日 大分刑務所 薬物離脱指導
- 26日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 29日 NA北九州グループ ステップセミナー

7月

- 2日 大分刑務所 薬物離脱指導
WRAP プログラム
- 4日 日出総合高校 講演
- 9日 大分大学学生 ダルク見学
- 10日 大分保護観察所 引受人会
- 13日 サマンの木 バーベキューお手伝い
- 17日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 23日 ヨーガ療法プログラム
- 24日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 26日 福祉専門学校 実習生 ダルク見学
- 30日 大分刑務所薬物離脱指導
- 31日 福祉専門学校 実習生 ダルク見学

8月

- 1日 ヨーガ療法プログラム
- 6日 WRAP プログラム
- 10日 サマン合同夏の食事会お手伝い
- 20日 ヨーガ療法プログラム
- 21日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 22日 福祉専門学校 実習生ダルク見学
- 28日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 31日 北九州ダルクフォーラム参加



活動予定

9月

- 3日 大分刑務所 薬物離脱指導
- 3日 WRAP プログラム
- 5日 ヨーガ療法プログラム
- 9日 智泉福祉製菓専門学校 特別講義
- 17日 ヨーガ療法プログラム
- 18日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 25日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 29日 大分アクションフォーラム

10月

- 1日 WRAP プログラム
- 3日 ヨーガ療法プログラム
- 10日 大分保護観察所 地域支援連絡協議会
- 15日 ヨーガ療法プログラム
- 16日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 19日 長崎ダルクフォーラム
- 23日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 26日 九州ダルクフォーラム
- 30日 大分保護観察所 引受人会

- 毎月第1土曜日 家族教室「菜の花の会」
- 毎月第2第4土曜日 大分スマーフ
- 毎月第1月曜日 河村クリニックメッセージミーティング
- 毎月2回 ヨーガ療法プログラム
- 毎月第3木曜日 大分ダルクを支援する会

大分ダルクホームページ&ブログアドレス

リニューアルし日々の活動をほちほち更新しています!

「大分ダルク jimdo」で検索

Facebookもやってます!よろしければどうぞ!

「大分ダルク facebook」で検索

感謝

いつも大分DARCをご支援くださりありがとうございます。大分DARCは皆様の温かいお心によって運営されています。ここに R 元年5月26日から R 元年9月10日までに献金・献品をいただいた方々をご紹介します。

- ◎田口大輔様 ◎阿部美喜雄様 ◎一般社団法人 SW ライフ様 ◎徳田靖之様 ◎足利能彦様
◎平岩純子様 ◎井野幸子様 ◎坂本時裕様 ◎宮崎恵美子様 ◎藤川洋子様 ◎(有)春木園 吉中夏木様
◎河村クリニック様 ◎日高俊次様・礼子様 ◎宇佐高田保護区保護司会様 ◎亀井正照様 ◎山崎ひろみ様
◎安達京子様 ◎中木陽子様 ◎佐田恵子様 ◎宮脇和子様 ◎カルメル会修道院様 ◎重弘静江様
◎けさまる法律事務所 今朝丸貴様 ◎山田みきえ様 ◎あおば法律事務所様 ◎大隈紘子様 ◎小野喜志雄様
◎竹下粧子様 ◎橋本美枝子様
◎その他匿名希望の方々



献品をいただいた方々

- 足利能彦様 ●鈴木恵子様 ●菅洋司様 ●亀川修道院様
●更生保護女性会 佐伯分区 会長 甲斐和子様 ●その他匿名希望の方々(順不同)

☆全てのお名前をチェック致しましたが、万が一記載漏れ・誤字等がありましたらご容赦下さい。

☆作業簡素化のために全てに振込用紙を入れておりますが、強制的なものではありませんのでご了承下さい。また、匿名を希望される方はお手数ですがその都度、その旨を通信欄にお書き下さい。

◎施設改築にあたり緊急カンパのお願い◎

入所施設「大分 DARC リカバリーハウス」はご理解ある大家さんから民家をお借りし運営をしておりますが、築 40 年近く経ち老朽化が進んでいます。数年前に施設設置基準である「自動火災報知設備」の工事と一部改築に約 200 万円の費用がかかりましたが、この度仲間たちが毎日利用する居室と居間の改築を始めました。費用は概算で 180 万円ほどかかってしまいますが、仲間たちが安全に安心して回復に取り組むには必要な工事と判断いたしました。いつも皆様にはお願いばかりで心苦しい限りですが、カンパ・ご寄付にご協力いただきたく、お願い申し上げます。

※前ページでお知らせしましたが、ご寄付いただく振り込み口座が変更いたしました。

新しい振込口座は下記になります。今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

新振替口座 ゆうちょ銀行 口座名義「特定非営利活動法人 大分 DARC」記号番号 01730-3-151287

編集 特定非営利活動法人 大分DARC

定価 1部 350円 (会費に含まれる)

〒870-0021 大分県大分市府内町3-7-19 藤本ビル3階

Tel&Fax 097-574-5106

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出2-2-18

薬物依存者本人・ご家族のご相談は、随時行っています。月曜～金曜午前10時～午後5時まで
お問い合わせは大分ダルクまでお願いします。